

町民アンケート（案）

概要

調査対象：町内在住の18歳以上の方 2,000人（無作為抽出）

調査方法：郵送またはWEB

実施時期：令和7年2月予定

福祉に関するご意見をお聞かせください

町民の皆様には日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

阿見町では、令和3年3月に、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、町民、関係機関・団体と行政が連携し、ともに支え合い、助け合える仕組みづくりをめざして「第3次阿見町地域福祉計画」を策定しました。

現在、「第3次阿見町地域福祉計画」が令和7年度で終了することから、「第4次阿見町地域福祉計画」の策定を進めています。

「20歳以上」から変更

このアンケート調査は、**18歳以上**の町民2,000人を対象に実施し、皆様の福祉観、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、地域福祉に関するご意見、ご提言を広くお聞きし、計画の策定に反映したいと考えております。

また、このアンケート調査の実施に際しましては、プライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年〇月

阿見町長 千葉 繁

ご記入にあたってのお願い

- この調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人の記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きの上、またはご意向を汲み取ったうえで、代理で記入をお願いいたします。
- 回答にあたっては、あてはまる回答の**番号に○**をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、回答内容から個人が特定されることはありません。
- ご記入いただいた調査票は、**〇月〇日(〇)**までに、同封の封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。
- 本アンケートはWEB上でも回答できます。スマートフォンで右のQRコードを読み取り、サイトへアクセスしてください。

追加



【調査に関するお問い合わせ先】

阿見町保健福祉部 社会福祉課

電話：029-888-1111（内線162） FAX：029-887-9560

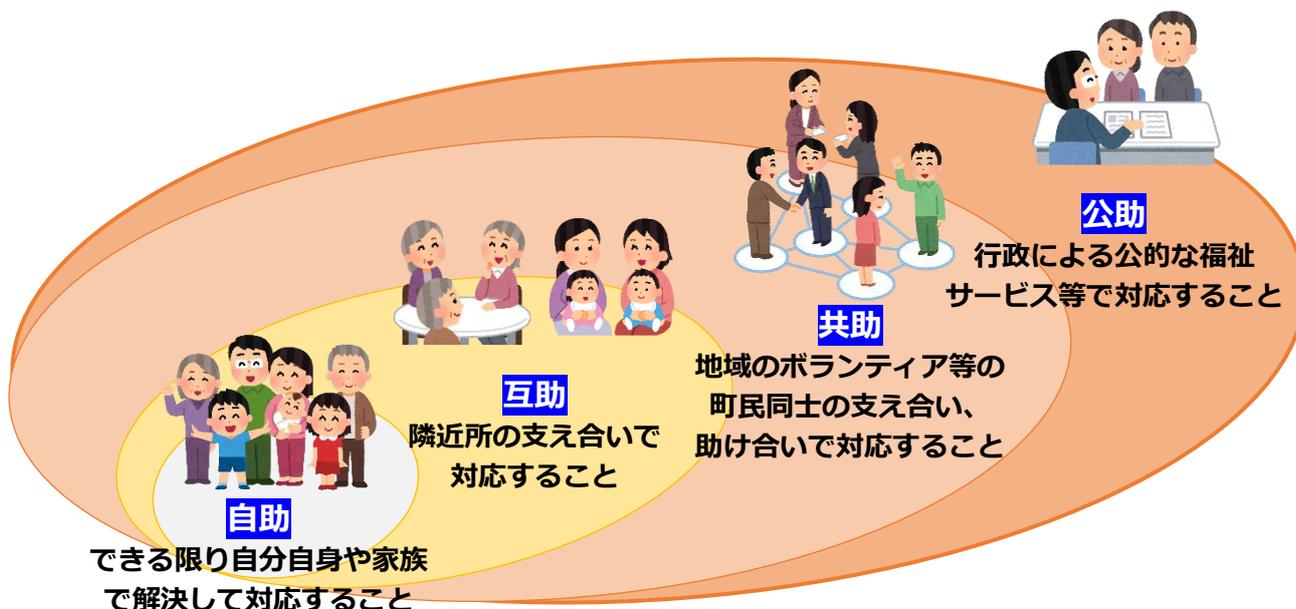
第4次阿見町地域福祉計画策定に向けて

1 地域福祉って？

「高齢者福祉」はお年寄りを、「障害者福祉」は身体等の障害のある方を、「児童福祉」は子どもを対象とした福祉の取り組みです。それに対して「地域福祉」とはみなさんが住んでいる「地域」を対象に、町役場だけではなく、阿見町に住んでいるみなさんも含めて「福祉の担い手」ととらえ、地域での助け合いを活発化させるための取り組みのことです。

2 地域福祉を進めるためには？

「地域の課題・困っていること」を「地域みんなの問題」と考え、その解決について「地域みんな」で考え、取り組むためには、「自助」、「互助」、「共助」、「公助」という考え方があります。



「自助」、「互助」、「共助」、「公助」の役割を果たし、互いに力を合わせることでそれが「阿見町地域福祉計画」です。

3 誰もが安心して暮らせる社会をめざします！

地域のことや、日ごろ感じる生活の課題などを一番よく知っている、地域の皆さんの参加と協力が必要不可欠となります。

町民参加の第一歩として、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

また、アンケート調査結果や地域福祉計画については、「広報あみ」や町ホームページなどでお知らせいたします。



Ⅱ. 「福祉」についておたずねします。

問7 あなた自身も含め、あなたの身近には、次のような気にかかる人(福祉サービスや支援が必要だと思われる人)がいますか。

新規

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1 ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯 | 7 外国人の家庭 |
| 2 介護を要する人がいる家庭 | 8 日中に家族が不在になり、ひとりになる家庭 |
| 3 障害のある人がいる家庭 | 9 ヤングケアラー(家族の介護や育児などをこどもが行う)の家庭 |
| 4 小さな子どもがいる家庭 | 10 虐待が心配な家庭(子ども・高齢者・障害者等) |
| 5 ひきこもりや不登校の子どもがいる家庭 | 11 その他() |
| 6 ひとり親家庭 | 12 特になし |

問8-(1) あなたは「福祉」に関心をおもちですか。(1つだけ○)

- 1 とても関心がある 2 ある程度関心がある 3 あまり関心がない 4 全く関心がない

問8-(3)へ

【問8-(1)で「1」、「2」を選んだ方におたずねします。】

問8-(2) 特にどの福祉の分野に関心をおもちですか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 児童福祉(子育てなど) | 5 生活困窮者に関する福祉 |
| 2 障害者福祉(障害者介護など) | 6 社会福祉(福祉全般) |
| 3 高齢者福祉(高齢者介護など) | 7 その他() |
| 4 地域福祉(地域での支え合い活動) | |

【問8-(1)で「3」、「4」を選んだ方におたずねします。】

問8-(3) 関心がない理由は何ですか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1 今のところ自分にはあまり関係がないから | 3 特に理由はない |
| 2 「福祉」のことがよくわからないから | 4 その他() |

問9 阿見町は子どもや高齢者、障害のある方などにとって暮らしやすいまちだと思いますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 暮らしやすいと思う | 4 暮らしやすいとは思わない |
| 2 まあまあ暮らしやすいと思う | 5 わからない |
| 3 あまり暮らしやすいとは思わない | |

Ⅲ. 「地域」との関わりについておたずねします。

問 10-(1) あなたは、今住んでいる地域に愛着がありますか。(1つだけ○)

- 1 大いにある 2 ある程度ある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 全くない

【問 10-(1)で「1」、「2」を選んだ方におたずねします。】

問 11 へ

問 10-(2) 愛着があると感じるのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 生まれ育ったまちだから 4 自然などの環境が良いから
 2 親・兄弟など家族がいるから 5 安心して住めるから
 3 地域の人と親しくしているから 6 その他 ()

問 11 あなたは、ふだん近所の方と、どの程度の付き合いをされていますか。(1つだけ○)

- 1 常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある 4 たまに立ち話をする程度
 2 困っているとき(病気、悩み、事故など)に、 5 会えばあいさつをかわす程度
 相談をしたり、助け合ったりする 6 付き合いはほとんどない
 3 一緒にお茶を飲んだり、留守をするときに 7 その他 ()
 声をかけあう

『Ⅱ「福祉」について』から移動

問 12 あなたが住んでいる地区の暮らしについてお伺いします。(それぞれ1つだけ○)

項目	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1 近隣との付き合い	1	2	3	4	5
2 自治会などの地域活動	1	2	3	4	5
3 近隣の生活マナーなどの生活環境	1	2	3	4	5
4 公園・緑地などの自然環境	1	2	3	4	5
5 買物などの便利さ	1	2	3	4	5
6 公的な手続きの便利さ	1	2	3	4	5
7 公共施設の使いやすさ	1	2	3	4	5
8 交通機関などの便利さ	1	2	3	4	5
9 病院など医療関係	1	2	3	4	5
10 福祉・保健サービスや相談体制	1	2	3	4	5
11 地域の防災・防犯体制	1	2	3	4	5

問 13-(1) あなたは地域に助けられたと感じたことはありますか。(1つだけ○)

- 1 ある 2 ない 3 わからない

【問 13-(1)で「1」を選んだ方におたずねします。】

問 13-(2) あなたはどのような時に「助けられた」と感じましたか。

「隣近所で、高齢者や障害のある方の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができますか。」から変更

問 14 あなたの身近な人が困っているとき、あなたはどのようなことができますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 安否確認の声かけ・見守り | 8 子どもの送り迎え |
| 2 話し相手 | 9 子どもの通学路の見守り |
| 3 買い物の手伝い | 10 高齢者等の介護 |
| 4 ごみ出し | 11 緊急時の手助け |
| 5 外出の手助け | 12 特にない・できない |
| 6 家の前などの掃除 | 13 その他() |
| 7 短時間の子どもの預かり | |

問 15 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点と思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1 あいさつをしない人が多い | 13 障害者及びその親の高齢化と親亡き後に
心配があること |
| 2 緊急時の対応体制がわからない | 14 生活困窮者が増えていること |
| 3 犯罪の増加 | 15 ひきこもりやニートが増えていること |
| 4 交通マナーの乱れ | 16 ダブルケア(子育てと親の介護)を抱える
世帯が増えていること |
| 5 道ばたのごみが増えた | 17 高齢者の親と就労をしていない中高年の子
のみの世帯が増えていること |
| 6 地域での子どもの見守りがなされていない | 18 認知症に対する理解が不足している |
| 7 隣近所との交流が少ない | 19 健康に対する意識が低い |
| 8 世代間の交流が少ない | 20 移動手段が十分でない |
| 9 地域の活動が活発でない | 21 特にない |
| 10 自治会の活動に参加しにくい雰囲気があること | 22 その他() |
| 11 子どもや女性、高齢者、障害のある方
に対する虐待を見たり聞いたりする | |
| 12 障害のある方に対する理解が不足している | |

**問 16 あなたの身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがある
と思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 青少年の健全育成 | 9 障害のある方への日常生活支援 |
| 2 母子家庭や父子家庭の子育て支援 | 10 子どもや高齢者、障害のある方などへの虐待対策 |
| 3 共働き家庭の子育て支援 | 11 生活習慣病予防など健康づくりへの取り組み |
| 4 乳幼児期の子育て支援 | 12 防犯や防災など地域の安全を守ること |
| 5 高齢者の社会参加や生きがいづくり | 13 生活困窮者に対する支援 |
| 6 障害のある方の社会参加や生きがいづくり | 14 社会的孤立者(ひきこもりなど)への支援 |
| 7 気軽に集まれる地域の交流の場づくり | 15 特にない |
| 8 高齢者世帯の日常生活支援 | 16 その他() |

問 17 もし、あなたの周辺で孤独死や児童虐待などが起きるおそれがある状況を知ったら、最初に対応しますか。(1つだけ○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 直接訪問する | 7 地域包括支援センターに連絡する |
| 2 近隣の方に連絡する | 8 警察・交番に連絡する |
| 3 自治会役員に連絡する | 9 特に何もしない |
| 4 民生委員・児童委員に連絡する | (理由) |
| 5 社会福祉協議会に連絡する | 10 わからない |
| 6 町役場に連絡する | 11 その他 |

問 18 防災活動や災害など緊急時の対応について、あなたの取り組みや考えはどれですか。(それぞれ1つだけ○)

	はい	いいえ	わからない
1 日ごろから地域の防災訓練に参加している	1	2	3
2 地域の自主防災組織(町内会・自治会などを母体に、地域の住民が防災活動をする組織)に入っている	1	2	3
3 災害などの緊急時に、高齢者世帯や障害のある方など要援護者への、避難等の手助けができる	1	2	3
4 災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要である	1	2	3

問 19 あなたは、地震などの災害が発生した時に、困ることはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 災害の情報がわからない | 7 介助や支援が受けられない |
| 2 安全な場所に避難できない | 8 必要な治療が受けられない |
| 3 救助を求めることができない | 9 周囲とコミュニケーションがとれない |
| 4 救助を求めても助けてくれる人がいない | 10 わからない |
| 5 避難場所がわからない | 11 その他 () |
| 6 物資の入手方法などがわからない | 12 特にない |

問 20 日常生活の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つだけ○)

- | |
|--|
| 1 自分たちの生活に関わることだから、できるだけ住民同士で協力して解決したい |
| 2 地域のことに熱心な方たちが考えてくれるので、その方たちに任せておきたい |
| 3 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい |
| 4 その他 () |

『Ⅲ「地域」との関わりについておたずねします』から設問を抜粋

Ⅳ. 悩みや不安、相談について

問 21 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------|--------------------------|-------------|
| 1 自分や家族の健康に関する事 | 6 育児・子育てに関する事 | 「嫁姑問題など」を削除 |
| 2 介護に関する事 | 7 家族間の問題 | |
| 3 仕事に関する事 | 8 自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題 | |
| 4 生活費など経済的問題 | 9 災害に関する事 | 追加 |
| 5 近所との関係 | 10 特にな | |
| | 11 その他（ | ） |

「あなたは、暮らしの中で相談や助けが必要なとき誰に頼みたいと思いますか。」
から変更

問 22 あなたは悩みや不安を誰に相談したいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|-------------------|------------------------|
| 1 家族・親戚 | 6 民生委員・児童委員 | 11 誰に相談したらよいか
分からない |
| 2 近所の方 | 7 社会福祉協議会 | 12 誰にも相談しない |
| 3 知人・友人 | 8 地域包括支援センター | 13 その他 |
| 4 職場の方 | 9 町役場の窓口や職員(保健師等) | (|
| 5 医療機関の医師 | 10 SNS等の相談窓口 |) |

V. 地域活動やボランティア活動などについておたずねします。

問 23-(1) あなたは、現在、地域活動*やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んでいますか。(1つだけ○)

※地域活動：自治会、町内会、老人クラブなど、ボランティア以外の目的でつくられた団体の活動。

1 現在、継続的に取り組んでいる	3 取り組んだことはあるが、 現在はほとんどしていない
2 たまに、取り組むことがある	4 取り組んだことはない
	5 取り組むことができない

↓

問 24 へ

↓

【問 23-(1)で「3」、「4」、「5」を選んだ方におたずねします。】

問 23-(2) 現在活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 自治会等の組織に入っていない	7 時間がない
2 仕事の都合で機会がない	8 体調がすぐれない
3 参加方法がわからない	9 活動場所が自宅から離れている
4 一緒に活動する仲間がいない	10 わずらわしい
5 興味がない	11 分からない
6 経済的な負担が大きい	12 その他 ()

問 24 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等に取り組むことについて、どのようにお考えですか。(1つだけ○)

1 積極的に、取り組んでいきたい	4 条件が整えば、取り組んでもよい
2 できるだけ取り組んでいきたい	5 あまり取り組みたくない
3 機会があれば、取り組んでもよい	6 取り組むことができない

問 25 地域活動・ボランティア活動に新たに参加、または今の活動を継続する上で、必要と思う条件はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 活動情報の提供がある	7 適切な指導者やリーダーがいる
2 参加への呼びかけがある	8 特技や経験・知識が活かせる
3 友人等と一緒に参加できる	9 身体的な負担が少ない
4 身近なところで活動できる	10 経済的な負担が少ない
5 活動時間や期間にあまりしぼられない	11 特にない
6 気軽に参加できる	12 その他 ()

問 26 あなたが今後してみたい地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する支援活動等は何ですか。(3つまで○)

- 1 地域を元気にする活動 (自治会での交流活動など)
- 2 子育てを支援する活動 (子育て交流会や児童の一時預かりなど)
- 3 高齢者を支援する活動 (家事援助、話し相手、見守り・声かけ、外出付き添いなど)
- 4 障害のある方を支援する活動 (手話、点字、要約筆記、軽介助、外出付き添いなど)
- 5 児童の健全育成の活動 (スポーツの指導、子ども会の活動など)
- 6 特技や趣味を活かした交流活動 (手芸、調理、農作業、スポーツ、外国語、パソコン、陶芸など)
- 7 周辺環境を整備する活動 (道路・公園の清掃、リサイクルなど)
- 8 地域の安全を守る活動 (防犯パトロール、子どもの見守りなど)
- 9 災害時の支援などの活動 (物資の寄付、復興支援、災害時要援護者の見守りなど)
- 10 特にない
- 11 その他 ()

問 27 あなたはボランティア活動の推進について、今後重点的に行われたらよいと思うことは何ですか。(3つまで○)

- 1 子ども向けのボランティアスクールやボランティア体験の充実
- 2 夜間・土日のボランティア講座の充実
- 3 魅力あるボランティア講座や研修の充実
- 4 ボランティア情報誌の発行
- 5 ボランティア団体への支援
- 6 ボランティアセンターなど、ボランティア活動の拠点確保
- 7 ボランティア紹介窓口の充実
- 8 SNS 等を利用した情報発信
- 9 特に必要ない
- 10 わからない
- 11 その他 ()

追加

問 28 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(3つまで○)

- 1 地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする
- 2 地域でボランティアなどの活動拠点となる場や施設を利用しやすくする
- 3 地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助を行う
- 4 ボランティアリーダーや福祉活動に関わる方を育成する
- 5 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実を図る
- 6 困っている方と、支援できる方との調整を図る人材を育成する
- 7 困っている方や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする
- 8 介護やボランティア活動の方法などに関する研修を行う
- 9 学校教育や社会教育での福祉教育を充実する
- 10 NPO 法人の専門性を活かす
- 11 特にない
- 12 その他 ()

VI. 福祉サービスなどについておたずねします。

問 29-(1) あなたご自身やあなたの家族に福祉サービスが必要になったとき、サービスを利用しますか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 抵抗なく利用したい | 3 抵抗があるので利用したくない |
| 2 抵抗はあるが利用したい | 4 わからない |

【問 29-(1)で「3」を選んだ方におたずねします。】

問 29-(2)その理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 経済的な負担が心配 | 6 近所の目が気になる |
| 2 他人の世話になりたくない | 7 他人に家に入ってほしくない |
| 3 サービスの内容や利用の仕方がわからない | 8 特に理由はない |
| 4 家族で対応できる | 9 その他 () |
| 5 家族や親戚への気兼ねがある | |

問 30-(1) あなたは、自分に必要な「福祉サービス」の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 十分入手できている | 3 ほとんど入手できていない |
| 2 十分ではないが、入手できている | 4 今のところ情報を得る必要がない ⇒問 30へ |

【問 30-(1)で「1」、「2」、「3」を選んだ方におたずねします。】

問 30-(2) あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1 町役場の窓口・広報紙 | 7 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)やホームヘルパー |
| 2 民生委員・児童委員 | 8 近所の方・知人・友人 |
| 3 社会福祉協議会 | 9 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 4 障害者支援事業所 | 10 インターネット |
| 5 地域包括支援センター | 11 SNS 追加 |
| 6 地域子育て支援センター | 12 その他 () |

問 31 「成年後見制度」を知っていますか。(1つだけ○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 制度は知っているが、活用する必要がない |
| 2 言葉は聞いたことがあるが、制度のことは知らない |
| 3 制度を活用している |
| 4 申立てをしている |
| 5 制度を活用したいが、どのような手続きをしたらよいのか分からない |
| 6 言葉も聞いたことはないし、制度もまったく知らない |

※成年後見制度：本人が障害や認知症などで判断能力が十分でない場合、本人に代わって家庭裁判所が決める法定後見人が財産管理や介護サービス契約などを行うことができる制度。

問 32 あなたは、今後「成年後見制度」が必要になった時に、制度を利用したいですか。(1つだけ○)

- 1 利用したい 2 利用は考えていない 3 わからない

問 33 成年後見制度を利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで○)

- 1 制度の周知 4 後見人等の担い手の確保 7 手続きや経費の負担軽減
2 相談場所の周知 5 プライバシーの確保 8 わからない
3 相談体制の充実 6 信頼性の確保 9 その他 ()

問 34 あなたは、次の団体や機関を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 民生委員・児童委員 5 町民活動センター
2 人権擁護委員 6 消費生活センター(役場3階)
3 社会福祉協議会(さわやかセンター内) 7 基幹相談支援センター(さわやかセンター内)
4 地域子育て支援センター(中郷保育所内) 8 どれも知らない

追加

問 35 社会福祉協議会とは、どのようなところだと思いますか。(1つだけ○)

- 1 福祉を推進する非営利の公益法人 6 聞いたことがない
2 福祉ボランティア団体のひとつ 7 わからない
3 福祉サービスを提供する民間企業 8 その他 ()
4 町役場の機関のひとつ
5 聞いたことはあるが何をやっているのか分からない

問 36 阿見町社会福祉協議会が実施している次の事業について、知っているものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 ボランティア活動の育成・支援 8 心配ごと相談 15 要保護・準要保護世帯入学祝金支給
2 福祉教育 9 歳末ふれあい交流会 16 生活福祉資金、小口貸付事業
3 障害者の支援 10 在宅福祉サービス 17 災害時支援体制づくり
4 高齢者団体の支援 11 日常生活自立支援事業 18 特にない
5 高齢者の支援 12 福祉機器の貸し出し 19 その他 ()
6 敬老会事業 13 家族介護の支援
7 ふれあい電話訪問 14 単身高齢者給食サービス

問 37 社会福祉協議会は、さまざまな福祉問題の解決に向けて活動や支援を行っていますが、社会福祉協議会の行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。(3つまで○)

- 1 ボランティア活動の参加促進と支援 6 地域住民への福祉に関する普及啓発
2 住民による見守りや支え合い活動への支援 7 学校における福祉体験学習の推進
3 隣近所や自治会・町内会など、地域における住民同士の交流活動への支援 8 広報紙やインターネットなどによる福祉に関する情報発信の充実
4 気軽に相談できる福祉総合相談の充実 9 特にない
5 誰もが安心して在宅で生活するための福祉サービスの充実 10 その他 ()

Ⅶ. 保健福祉施策などについておたずねします。

**問 38 阿見町の保健福祉施策(サービス)について、あなたはどのように感じていますか。
(1つだけ○)**

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 とても充実している | 3 あまり充実していない |
| 2 まあまあ充実している | 4 充実していない |

問 39 阿見町の保健福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取り組みはどれですか。(3つまで○)

- | |
|--|
| 1 隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う |
| 2 ボランティア団体や NPO 法人など町民活動への援助を充実させる |
| 3 高齢者や障害のある方が地域で活動できる機会をつくる |
| 4 人が集まり、気軽に相談や交流できる場を充実させる |
| 5 健康や福祉についての情報提供を充実させる |
| 6 住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる(住民同士や行政との協力等) |
| 7 健康づくりや生きがいづくりがさかんなまちづくりをすすめる |
| 8 自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる |
| 9 高齢者、障害のある方、児童の施設サービスを充実させる |
| 10 安心して子どもを生み育てられる子育て環境を充実させる |
| 11 手当など金銭的な援助を充実させる |
| 12 生活困窮者に対する相談体制の整備や支援を充実する |
| 13 地域で孤立している社会的孤立者(ひきこもりなど)への支援 |
| 14 交通の利便性の確保をすすめる |
| 15 道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる |
| 16 その他() |

問 40 ともに支え合い、助け合える地域社会をつくるために、何かアイデア・ご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。ご記入いただいた調査票は、○月○日(○)

までに、同封の封筒に入れて切手を貼らずに投函してください。